

科目	数学B	学年	第3学年	開講	通年	必修	2 単位
----	-----	----	------	----	----	----	------

学習目標	数列, 統計的な推測について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 数学と社会生活の関わりについて認識を深め, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。
------	---

教科書: 「最新 数学B」 数研出版
 副教材: 「3ROUND 数学Ⅱ+B」 数研出版

学習計画及び評価方法

- a 知識・技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点								
							a	b	c						
前期	数列	数列とその和	数列	・簡単な数列とその和について理解し, それらを事象の考察に活用できるようにする。	4	中間	○		○						
			等差数列				○	○							
			等差数列の和				○		○						
			等比数列				○	○							
			等比数列の和		○			○							
			複利計算		○			○							
			和の記号Σ		○			○							
			自然数の2乗の和		○			○							
			いろいろな数列の和		○		○	○							
			階差数列		○		○								
		和の求め方の工夫	○												
		漸化式と数学的帰納法	漸化式と一般項	・漸化式と数学的帰納法について理解し, それらを事象の考察に活用できるようにする。	8		○	○							
数学的帰納法	○		○												
		フィボナッチ数列と黄金比			9	期末			○						
前期 授業評価															
後期	統計的な推測	確率分布	確率変数と確率分布	・確率変数とその分布について理解し, それらを不確定な事象の考察に活用できるようにする。	10	期末	○	○	○						
			確率変数の期待値				○	○	○						
			分散と標準偏差				○	○	○						
			$aX + b$ の期待値, 分散と標準偏差				○	○	○						
			二項分布				○		○						
			二項分布と期待値, 分散, 標準偏差				○	○	○						
			二項分布のグラフ		○		○	○							
			連続型確率変数		○		○								
			正規分布		○		○	○							
			確率 $P(m - \sigma \leq X \leq m + \sigma)$		○		○	○							
		二項分布の正規分布による近似	○	○											
		統計的な推測	母集団と標本	・統計的な推測について理解し, それを不確定な事象の考察に活用できるようにする。	12		○		○						
			標本平均の分布				○	○							
			母平均の推定				○	○	○						
			母比率の推定				○	○	○						
			仮説検定		○		○	○							
			後期 授業評価												

評価の観点

- ・数学的な見方や考え方のよさを認識し, それらを事象の考察に活用しようとしているかどうか。
- ・事象を数学的に考察し, 表現し処理する仕方や推論の方法を身につけ, 的確に問題を解決できるかどうか。

評価の決め方

- 知識・技能: 定期考查
- 思考・判断・表現: 定期考查・レポート
- 主体的に学習に取り組む態度: ワークショップ型授業・レポート